令和元年度第2回「安全・安心な食のまち・さっぽろ推進会議」会議結果(概要版)

- 【日 時】令和元年7月4日(木) 13時30分~14時45分
- 【場 所】WEST19(中央区大通西19丁目)2階 大会議室

【議事】

1 (仮)第2次安全・安心な食のまち・さっぽろ推進計画修正案について 前回会議で示した素案からの修正点について、資料に基づき事務局から説明した。 委員から寄せられた質問・意見に対し、事務局から回答・解説を行った。

2 質疑応答の内容

- 資料2の7ページ、8ページの食中毒のグラフにおいて、全国と札幌市を比べると札幌市が大幅に増えている感じがする。
- ⇒ 平成 29 年、平成 30 年にアニサキスによる食中毒が増えたこと、及び平成 30 年にノロウイルス食中毒が多かったために右肩上がりのグラフとなっている。今後、アニサキス対策及びノロウイルス対策についてもしっかりと取り組みたい。(事務局)

3 今後の流れについて

- ・修正案の取りまとめについては会長及び副会長へ一任することとなった
- ・会長、副会長及び事務局で最終調整を行った後、答申案としてとりまとめる
- ・7月下旬、市長に対する答申の手交式を行う予定
- ・答申後、市議会への報告及びパブリックコメントの実施を経て年度末までに確定

【報告事項】

- 1 平成30年度安全・安心な食のまち・さっぽろ推進計画実施結果について 資料に基づき、事務局から説明した。
- 2 平成30年度札幌市食品衛生監視指導計画実施結果について

資料に基づき、事務局から説明した。また、次のとおり質疑があり、事務局から 回答した。

- 資料 16 ページ、17 ページの研修への派遣について、参加者数が1名や2名 というのはもったいない気がするが、なぜか。
- ⇒ 国や道が主催の研修が多く、全国規模の研修では1名しか参加枠がない場合がある。研修内容については、資料の回覧や伝達講習により他の食品衛生監視員への情報共有を行っている。

【その他】

- ・(一社) 札幌市食品衛生協会の役員改選により、西本委員に代わり西根委員が就任
- ・委員から、災害時の食品衛生対策について具体的な検討についての要望があった。
- ・現職の委員の任期が7月末までとなっており、会長及び副会長から挨拶があった。